広報
area U·E·D·A

うえだ広域

2008年4月
Vol.26

▲〔おりがみ教室〕

▲〔おもしろサイエンス〕

▼〔パソコン教室〕

▼〔上小地域作家作品展〕

上田創造館は地域みんなの施設

上田創造館では、身近な科学を体験する週末の理科室、初心者にもやさしいパソコン教室、文化・芸術の作品展などを開催しています。

取材に訪れた日は、「おりがみ教室」が行われており、約70人の参加者がひな飾りを折っていました。

どなたでもご利用いただける施設ですので、ご家族、お友達で出掛けてみてはいかがでしょうか。

（イベント等の情報は10ページをご覧ください。）

もくじ

2 広域連合発足10周年
4 循環型社会づくりをめざして
6 広域連合議会2月定例会
9 ペット火葬、清浄園からのお願い
10 創造館イベント情報
12 ふるさと市町村圏基金事業の紹介
14 老人福祉施設の移管
15 要介護認定訪問調査
16 住宅用火災警報器、市町村消防の広域化
18 地域医療、広域計画ほか
20 ふるさと上田地域の「宝」を訪ねて

上田地域広域連合広報紙
●上田市●東御市●青木村●長和町●坂城町

上田地域広域連合は発足10周年を迎えました

～上田地域の一体的な発展をめざして～

上田地域広域連合長　母袋創一

10th Anniversary

広域連合長あいさつ

上田地域広域連合が発足して、この4月で満10周年を迎えました。

「広域連合ってどんなことをしているのか?」と思われている方もまだまだ多いと思いますが、火事や救急などの消防業務、介護認定を受けようとする際の認定調査及び認定審査会の開催、クリーンセンターの運営など、1つの市や町村では非効率的で、対応が難しい事業などを、上田市・東御市・青木村・長和町・坂城町の2市2町1村が共同して処理を行っています。

このほかにも、この地域の一体感を高めたり、愛着を持っていただく事業や、広域観光の推進事業などのほか、緊急の課題に構成市町村が連携して取り組みができるように連絡、調整を行うなど、実は皆さんの生活のすぐ身近にある仕事を、この広域連合が行っています。

そもそも「広域連合」とは、国の地方分権推進施策のひとつとして発案され、長野県では全市町村が参画し、10の連合体を組織しましたが、中でも私ども上田地域は県下初の広域連合として注目されました。その後は「市町村合併」がクローズアップされてきましたが、「広域連合」は、事務の共同処理、行政の効率化、スリム化を推進するための組織として機能しています。さらには、この地域の一体的発展を支える母体として、地域コミュニティの確立のためにも大きな役割を担っています。

発足当初は19の事務事業に取り組んでいましたが、地域の課題や時代のニーズに柔軟に対応するため、平成19年度には、23の事務事業を行ってまいりました。

また、この間、地域内での市町村合併が行われ、構成市町村も1市5町3村から2市2町1村と数の上では変化しておりますが、この地域の医師不足の問題や資源循環型施設建設に向けた取り組みなど、重要な課題やニーズが山積していることから、地域が一体となって取り組んで行かなければなりません。

今後も、平成20年度からスタートする広域計画のもと、構成市町村が連携し、住みやすい地域づくりの創造と発展をめざして、引き続き21の事務事業に取り組んでまいりますので、住民の皆さんのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

▲〔大星斎場〕

▲〔丸子クリーンセンター〕

▲〔消防本部救助訓練〕

広域連合発足までの経過

広域連合が発足する以前、各市町村では、事務の共同処理による効率化を図るため、状況に応じて様々な「一部事務組合」を設立し、運営してきました。

また、平成3年には、さらなる総合的･効果的な行政サービスの向上と行財政の合理的な運営を目的として、「上小地域広域行政事務組合」、「上田地域保健環境施設組合」及び「上小老人福祉施設組合」を「上田地域広域行政事務組合」に統合しました。

その後、ごみ処理広域化計画の策定、介護保険制度への体制整備など、この地域の課題へ対応するための体制として、平成10年、現在の上田地域広域連合を組織しました。

図で見る広域連合発足までのあゆみ

（上段:設立年　中段:組合等名称　下段:該当施設名）

- 昭和27年 小県郡養老施設組合（陽寿荘）
- 昭和48年 上田市外8か町村伝染病院組合※1（伝染病舎）
- 昭和36年 上小衛生施設組合（清浄園）
- 昭和41年 上田市･真田町じんかい焼却場組合（上田クリーンセンター）
- 昭和45年 大星斎場組合（大星斎場）
- 昭和56年 上小老人福祉施設組合（陽寿荘、徳寿荘）※2
- 昭和62年 上田地域保健環境施設組合
- 昭和46年 上小地域広域行政事務組合（広域消防ほか）
- 昭和45年 依田窪広域行政事務組合（依田窪斎場）
- 平成3年 上田地域広域行政事務組合
- 平成10年 **上田地域広域連合**（丸子町･東部町からクリーンセンター業務を移管）

※1伝染病院組合は、大正4年に創設されていますが、経過については省略しました。なお、伝染病舎に関する事務は、平成11年に県へ移管されています。

※2陽寿荘、徳寿荘に関する事務は、平成20年4月に民間へ移管しました。

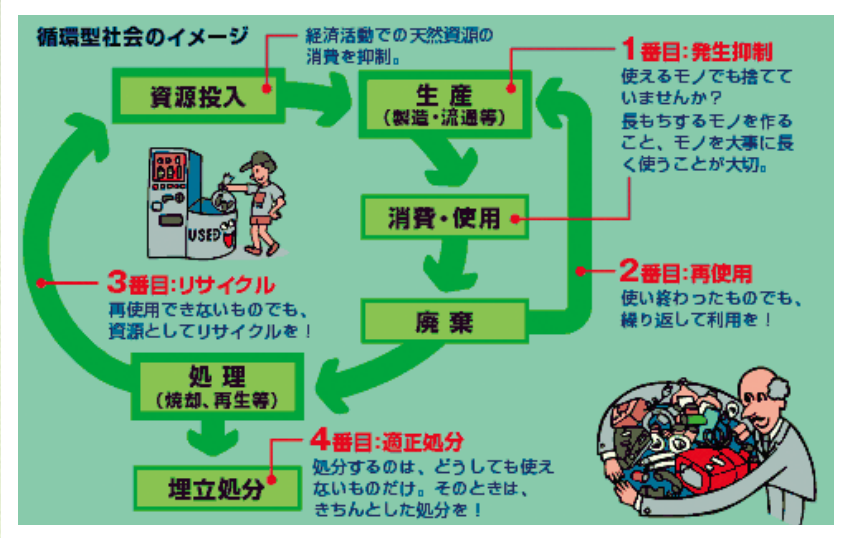
循環型社会づくりをめざして

3Rの推進　～地球のためにできること～

ごみの減量化や資源を有効活用するためには、地域住民である消費者の皆さんの一人ひとりのご協力や行政及び事業者がそれぞれ連携して3Rを推進することが必要不可欠です。

3Rとは、ごみを減らす(リデュース:Reduce)、使えるものは繰り返し使う(リユース:Reuse)、ごみになったら資源として再利用する(リサイクル:Recycle)の3つの頭文字「R」をとって「3R:スリーアール」と呼んでいます。

今までの大量生産・大量消費・大量廃棄の時代から、この3つのRを機能させ、地球温暖化防止や持続的な循環型社会づくりをめざしていく必要があります。



首相官邸キッズルームより転載

循環型社会づくりのための3Rの推進例

３Ｒの優先順位	３Ｒの推進例
リデュース(Reduce) ごみの発生抑制	ごみとなるものを減らしましょう。 不必要なものは持たない、買わない、もらわない、使わない、作らないというのが原則。 ・買い物をするときはマイバッグを持参する。 ・必要な分だけ買う。
リユース(Reuse) 再使用	何回も繰り返し使いましょう。 ・リターナブル容器(ビールびん・牛乳びんなど)を選ぶようにする。 ・不用になった服はリフォームし、フリーマーケットなどに出す。 ・家電製品などが故障したとき、修理すれば使えるものであれば修理して使う。 ・再生部品を用いた機器類を使う。
リサイクル(Recycle) 資源の再利用	再使用できなくなったら、原料として再生利用します。 ・ガラスびん　⇒　新たなびん ・缶(アルミ・スチール)　⇒　新たな缶 ・ペットボトル　⇒　合成繊維 ・牛乳パック　⇒　トイレットペーパー
適正処分 (焼却、埋め立て)	どうしても資源として再利用できないものは、焼却、埋め立てなどの方法で適正に処分します。

～現在のクリーンセンターと資源循環型施設の計画について①～

上田地域広域連合では、現在3施設あるクリーンセンターを統合し、不燃物等の処理施設（リサイクルプラザ）とあわせて、環境教育や啓発機能をもつ資源循環型施設の整備を新たに計画しています。

なぜ、「施設を統合して一つにするのか」、「ごみの減量化をしなければならないのか」などについて考えていきたいと思います。

今回は、現在の各施設の状況と計画する資源循環型施設についてまとめました。

☆現在の各施設の状況

◎焼却施設

（平成20年4月現在）

上田クリーンセンター（24時間運転）
- ●処理能力　200トン/日（100トン炉×2基）
- ●収集範囲　上田市（上田地域･真田地域）、青木村
- ●稼動年月　昭和61年4月稼動　22年経過

丸子クリーンセンター（1日16時間運転）
- ●処理能力　40トン／日（20トン炉×2基）
- ●収集範囲　上田市（丸子地域･武石地域）、長和町
- ●稼動年月　平成4年4月稼動　16年経過

東部クリーンセンター（1日8時間運転）
- ●処理能力　30トン／日（15トン炉×2基）
- ●収集範囲　東御市（北御牧地区を除く）
- ●稼動年月　平成5年9月稼動　14年経過

◎不燃処理施設

（平成20年4月現在）

上田市不燃処理資源化施設（運営管理:上田市）
- ●処理能力　20トン／日
- ●稼動年月　昭和61年1月稼動　22年経過

東御市不燃処理施設（運営管理:東御市）
- ●処理能力　10トン／日
- ●稼動年月　昭和53年1月稼動　30年経過

※各施設では、施設の延命化を図るために、計画的に点検や修繕工事を実施しています。

☆資源循環型施設の計画

◎資源循環型施設（焼却施設）

新クリーンセンター（24時間運転）
- ●処理能力　150トン／日（75トン炉×2基）

■施設を統合すると
- ･24時間連続運転することでダイオキシン類の発生を抑制します。
- ･焼却熱などの資源を利用します。
- ･運転経費の節減が図れます。
- ･国からの交付金で事業費の地元負担が軽減されます。

上田地域の可燃ごみ搬入量は、平成18年度の実績では45,354トンとなっており、平成22年度までに40,264トンの減量を目標としています。

◎資源循環型施設（リサイクルプラザ）

リサイクルプラザ
- ●処理能力　27トン／日（5時間）
- ●受入ごみ　不燃ごみ、可燃系粗大ごみ、有害ごみ（乾電池･蛍光灯）

種類ごとに再資源化するために、選別･保管する施設です。あわせて環境学習の拠点機能（プラザ機能）として、ごみの減量化、資源化及び再生利用を普及啓発できる施設を計画しています。

～資源循環型施設建設候補地の選定後の状況について～

資源循環型施設（統合ごみ処理施設）建設候補地として選定されました「上田市東山自然運動公園隣接山林」につきましては、昨年11月25日に東塩田地域での説明懇談会を開催しました。

しかしながら、地元である下之郷地区では「下之郷東山地区ごみ処理施設建設反対期成同盟会」を中心に、希少生物や文化財の評価等、「資源循環型施設建設候補地選定委員会」が行ってきた選定の経過に対する疑問から、未だに上田地域広域連合と下之郷地区の皆さんとの話し合いが行われていない状況にあります。

今後につきましては、地元の皆様の意見や要望を真摯にお聞きし、話し合いの場を持てるようお願いをしてまいります。

広域連合議会2月定例会が開催されました

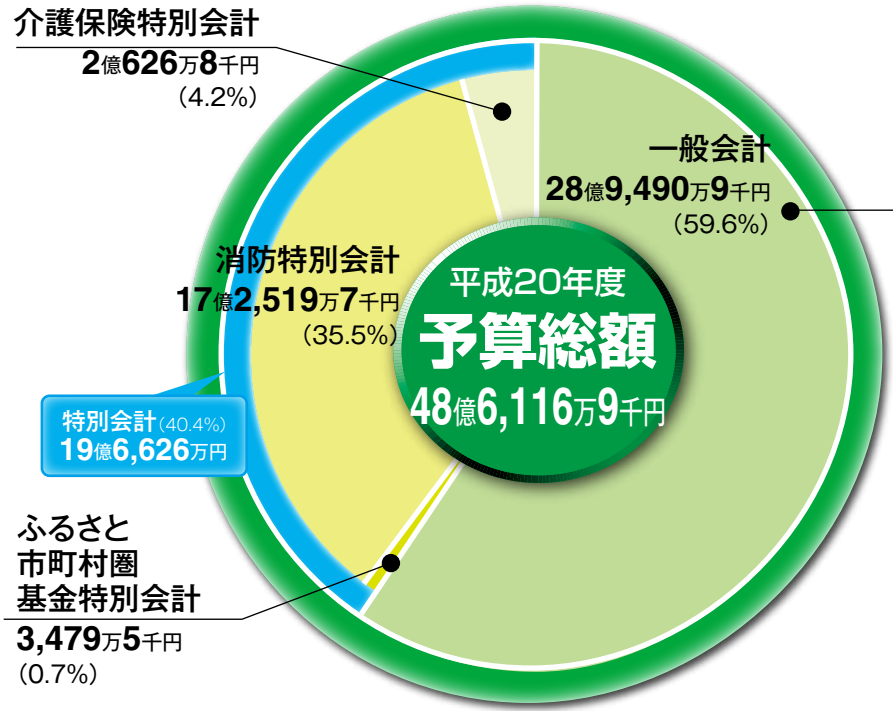
平成20年2月上田地域広域連合議会定例会は、上田市丸子地域自治センター 4階議場において、2月20日に招集され、2月22日までの会期で開かれました。

今定例会は、広域連合の平成20年度当初予算をはじめ、合計15件の議案が提出され、全ての議案について原案どおり同意又は可決されました。

主な議案についてお知らせします。

平成20年度　一般会計・特別会計

一般会計の予算総額は、28億9,490万9千円で、前年度当初予算と比較して12.7%、3億2,621万6千円の増額となりました。
特別会計の予算総額は、19億6,626万円で、前年度当初予算と比較して△17.8%、4億2,633万5千円の減額となりました。
一般会計及び3つの特別会計をあわせた全体の予算総額は、48億6,116万9千円で、前年度当初予算額と比較して△2.0%、1億11万9千円の減額となりました。
なお、陽寿荘及び徳寿荘の運営移管に伴い、従来の陽寿荘特別会計及び徳寿荘特別会計を廃止しました。



一般会計の内訳

- 創造館費
  1億1,027万1千円
- 斎場費
  1億25万9千円
- 清浄園費
  9億2,999万7千円
- クリーンセンター費
  11億2,706万1千円
- 勤労者福祉センター費
  646万9千円
- その他(議会費、民生費、衛生費など)
  6億2,085万2千円

主な事業

一　般　会　計

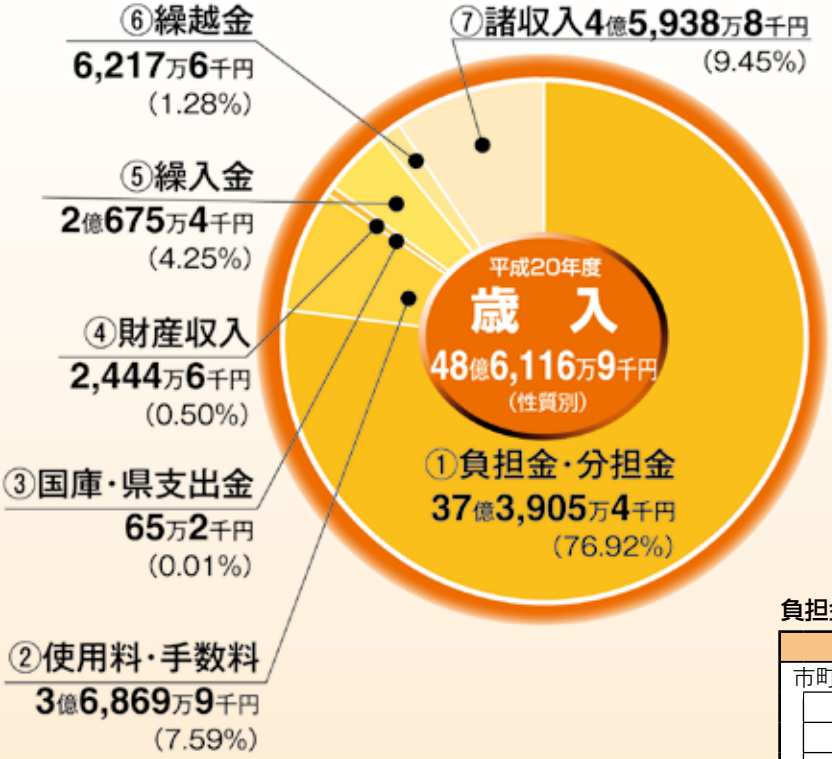
- 広域広報発行事業(年2回発行から年4回発行に)
- 図書館情報ネットワーク事業
  (本年10月から武石公民館図書室をネットワークに接続予定)
- ごみ処理広域化推進事業
  資源循環型施設建設候補地に係る調査等委託
- 上田創造館
  プラネタリウム番組ソフト制作
  上田創造館舞台吊物機構設備改修工事
  体育館防球ネット設置工事
- 老人福祉施設建設費等補助
  建設費補助金
  入居者居住費補助金
- 斎場
  斎場施設修繕(大星・依田窪)
  依田窪斎場玄関スロープ化工事
- 清浄園
  施設修繕事業(各種機器点検及び修繕)
- クリーンセンター
  各種プラント修繕及び点検業務(上田・丸子・東部)

特　別　会　計

■ふるさと市町村圏基金特別会計
- 子育て支援事業
- 科学少年団等育成支援事業
- 子ども未来21事業
- 上田地域観光キャンペーン推進事業
- マルチメディア推進事業

■消防特別会計
- 消防緊急通信指令装置の改修(消防本部)
- 高規格救急自動車の更新(依田窪南部消防署)
- 救急救命士の養成(薬剤投与及び気管挿管研修を含む。)
- 庁舎耐震診断(上田南部消防署)

■介護保険特別会計
- 介護認定審査会の運営
- 介護認定調査業務
- 介護相談員派遣事業
  (新たに認知症対応型グループホーム16施設を派遣対象に加える。)



①**負担金・分担金**/各市町村が負担する金額です。負担割合は規約で定められています。

②**使用料・手数料**/施設を利用した場合や許可証等の交付を受けた場合に利用者等が負担する金額です。

③**国庫・県支出金**/特定の事業に対してその事業を実施するために国または県から交付される資金です。

④**財産収入**/所有する財産の貸付や運用等による収入です。

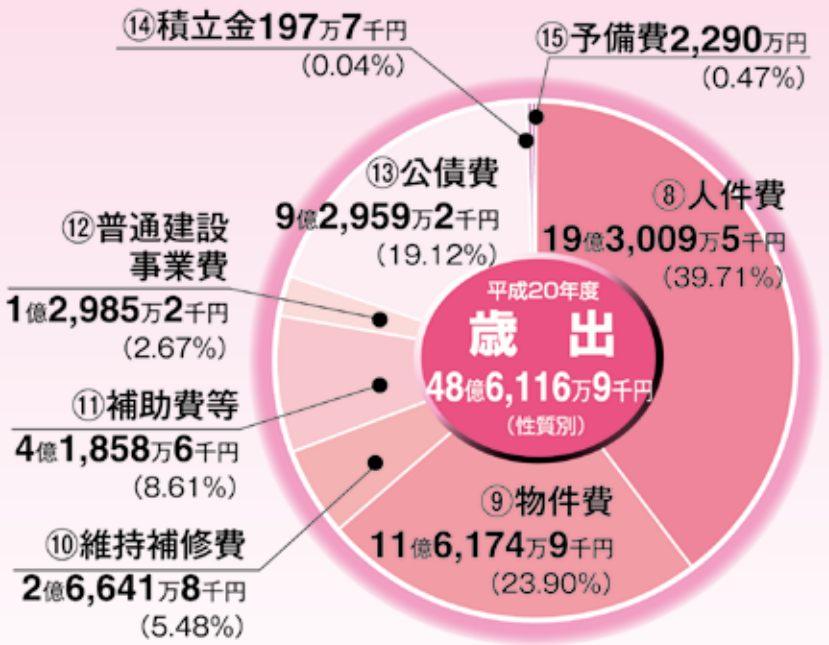
⑤**繰入金**/他会計や基金などから繰り入れられる収入です。

⑥**繰越金**/前年度から今年度へ繰越す金額です。

⑦**諸収入**/預金利子や受託事業収入、収益事業収入などです。

負担金・分担金の内訳

項目	予算額	構成比 (%)
市町村負担金	37 億 3,905 万 4 千円	100.0%
上田市	27 億 7,150 万 8 千円	74.1%
東御市	6 億　819 万 7 千円	16.3%
青木村	1 億 2,224 万 5 千円	3.3%
長和町	2 億 3,279 万 4 千円	6.2%
坂城町	431 万円	0.1%



⑧**人件費**/議員や委員の報酬、職員の給料、諸手当等勤労の対価として支払われる経費です。

⑨**物件費**/賃金、消耗品費、委託料など他の性質に属さない消費的経費です。

⑩**維持補修費**/管理する公共用施設等を保全するための経費です。

⑪**補助費等**/各種団体に対する助成金や負担金、保険料等の経費です。

⑫**普通建設事業費**/公共用施設等の建設や大規模修繕、消防自動車の購入等に要する投資的経費です。

⑬**公債費**/過去に借り入れた地方債の返済に要する経費です。

⑭**積立金**/基金に積み立てる金額です。

⑮**予備費**/予算外の支出に充てるために設ける金額です。

公平委員会委員の選任について

公平委員会委員3人のうち、矢嶋千代子委員（上田市）の任期満了（平成20年5月24日）に伴い、引き続き矢嶋千代子委員の選任について同意されました。

条例改正等

制定、一部改正及び廃止された条例の内容は、次のとおりです。

●陽寿荘及び徳寿荘の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例制定について

陽寿荘及び徳寿荘の廃止（平成20年3月31日）に伴い、関係する6つの条例を改廃する。

廃止する条例:養護老人ホーム設置条例、特別養護老人ホーム設置条例

一部改正する条例:職員定数条例、一般職の職員の特殊勤務手当に関する条例、職員の旅費に関する条例、特別会計条例（陽寿荘及び徳寿荘に係る職員定数、特殊勤務手当及び特別会計を削除し、職員の旅費に関する条例中、陽寿荘及び徳寿荘の字句を削除する。）

●上田地域広域連合情報公開条例及び上田地域広域連合個人情報保護条例中一部改正について

日本郵政公社の民営化、独立行政法人法及び地方独立行政法人法施行に伴う字句の整理等の改正

●上田地域広域連合消防特別会計の経費の負担方法に関する条例廃止について

上田地域広域連合消防特別会計の経費の負担割合については、平成20年度から上田地域広域連合規約に規定し、基準財政需要額割とすることから本条例を廃止する。

●上田地域広域連合老人福祉基金条例制定について

陽寿荘及び徳寿荘の移転改築事業に係る費用に充てるため、上田地域広域連合老人福祉基金を設置する。また、あわせて附則において陽寿荘施設整備基金条例、陽寿荘財政調整基金条例及び徳寿荘財政調整基金条例を廃止する。

●上田地域広域連合に上田市及び組織市町村の条例を準用する条例中一部改正について

地方公共団体が行う条例等に根拠を有する処分や届出及び地方公共団体が行う行政指導等について、行政手続法の趣旨により行政手続条例を制定し、行政運営における公正の確保と透明性の向上を図るため、上田市行政手続条例を準用するもの。

平成19年度2月補正予算一覧表

（単位：千円）

	補正前予算額（10月補正後）	2月補正額	補正後予算額	比較増減（補正前対比）	前年同期予算額	比較増減（前年同期対比）
一般会計	2,568,693	△ 10,777	2,557,916	99.6%	3,396,292	75.3%
特別会計	2,393,295	△ 688	2,392,607	100.0%	2,442,549	98.0%
ふるさと市町村圏基金特別会計	29,823	-	29,823	100.0%	31,765	93.9%
消防特別会計	1,693,877	6,916	1,700,793	100.4%	1,740,070	97.7%
介護保険特別会計	204,082	△ 5,112	198,970	97.5%	201,469	98.8%
陽寿荘特別会計	190,986	459	191,445	100.2%	185,620	103.1%
徳寿荘特別会計	274,527	△ 2,951	271,576	98.9%	283,625	95.8%
合　　計	4,961,988	△ 11,465	4,950,523	99.8%	5,838,841	84.8%

平成19年度2月補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第1号）	歳入 繰越金の補正増と市町村負担金の補正減 歳出 燃料費及び光熱水費の補正増、事業費確定に伴う不用額の補正減（修繕料、委託料及び工事請負費）
消防特別会計補正予算（第2号）	歳入 繰越金の補正増と市町村負担金の補正減 歳出 事業費確定に伴う不用額の補正減（工事請負費及び備品購入費）
介護保険特別会計補正予算（第1号）	歳入 繰越金の補正増と市町村負担金の補正減 歳出 当初予定していた介護認定申請件数の減少による不用額の補正減（審査会委員報酬、訪問調査委託料等）
陽寿荘特別会計補正予算（第2号）	歳入 サービス収入及び繰越金の補正増、市町村負担金及び繰入金の補正減 歳出 基金利子積立金の補正増
徳寿荘特別会計補正予算（第1号）	歳入 繰越金の補正増、国庫支出金及び繰入金の補正減 歳出 基金積立金の補正増、事業費確定に伴う不用額の補正減（工事請負費）

大星斎場、依田窪斎場ではペット火葬を行っています

大星斎場、依田窪斎場ではペット火葬を行っているのをご存知でしょうか?
ペットを家族の一員として暮らしている家庭が多くなっており、ペット火葬の件数も多くなっています。
今回は、両斎場のペット火葬をご利用いただく際の一般的な手続きをご紹介します。

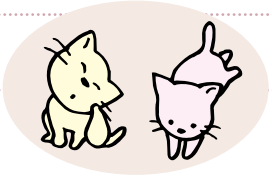
1 ご利用いただく斎場を決めていただき、まず電話で予約申込みをしてください。予約状況により、ご希望の日時に火葬できないことがありますのでご了承ください。
予約の際、お骨を持ち帰る「単独葬」と、お骨を持ち帰らない「合同葬」がありますので、どちらかをお選びください。

2 斎場まではご自分で運んでください。この際、バスタオル等で包み、ダンボール箱に入れてお持ちください。

3 単独葬の場合は、火葬後、お骨を持ち帰っていただきます。
火葬の時間は、ペットの大きさなどにもよりますが、通常30分から90分くらいです。
火葬中お待ちいただくときは、斎場内のペット待合室などがご利用できます。

4 合同火葬の場合は、斎場で火葬受付終了後お帰りいただきます。

5 ペット火葬料金は、斎場で火葬受付時にお支払いください。



ペット火葬料金

区　分	10kgまで		10kg以上30kg未満まで		30kg以上	
	単独葬	合同葬	単独葬	合同葬	単独葬	合同葬
大星斎場	7,000円	3,000円	10,000円	5,000円	13,000円	12,000円
依田窪斎場	7,000円	1,000円	10,000円	2,000円	13,000円	5,000円

※この料金は、上田市･東御市･青木村･長和町の方が利用した場合です。

ペット火葬の予約申込み、問合せ先

大星斎場(上田市上田2548-2)☎0268-22-0983
◆予約申込み時間
平日　午前8時30分～午後5時15分まで
土曜日･日曜日及び祝日　午前8時30分～12時まで
（12月31日正午～翌年1月2日正午までを除く。）

依田窪斎場(上田市上丸子57-1)☎0268-42-4851
◆予約申込み時間
午前8時30分～午後4時まで
（友引及び12月31日正午～翌年1月3日までを除く。）

清浄園からのお願い

清浄園では、家庭などから収集された「くみとりし尿」や「浄化槽(じょうかそう)汚泥(おでい)」を処理しています。
収集されたもののなかには、「紙オムツなどの異物」が混入していることがあり、処理場の機械が不具合を起こし、処理ができなくなることがあります。
くみとりタイプのトイレを使用される場合には、トイレットペーパー以外の物の投入をしないようにご協力をお願いします。

上田創造館 イベント情報

お問い合せ・お申込みは
☎0268-23-1111
詳しくはホームページをご覧下さい
http://www.area.ueda.nagano.jp/sozokan

地域で活躍されている作家の作品をご鑑賞ください

第36回東信(上小)美術展

とき 4/20(日)～27(日)
午前9時～午後5時
(27日は午後4時まで)
会場 1F　文化ホール
入場料 大人350円／高校生以上200円
【小中学生・障害者・高齢者(75歳以上)無料】

上小地域で作品を公募し審査会で入選した作品を展示(日本画・洋画・彫刻・工芸の4部門)

第20回農民美術作品展 無料

とき 5/2(金)～12(月)
午前9時30分～
午後4時30分
(12日は午後4時まで)
会場 2F美術館

素朴でぬくもりのある上田の伝統工芸作品を展示します。

参加しよう　気軽に始めてみませんか…

折り紙教室 ～端午の節句飾りを折ろう～

4/19(土)　午前10時～ 12時
参加費 300円

きり絵教室 ～きり絵の基礎から学ぶ～

5/7(水)、21(水)、6/4(水)、18(水)
午前9時30分～11時30分
定員15名 参加費1,000円
申込み締切り　5/1(木)

影絵を始めよう！楽しもう！ (12ヶ月コース)

参加費無料

影絵を一緒につくりませんか?今年も新規に仲間を募集します。

影絵の基礎から実際に物語を作り、影絵の道具を作成し演じます

4/27(日)～平成21年3/29(日)毎月最終日曜日　午後1時30分～ 3時30分
申込み締切り4/26(土)＊随時参加可

4月27日　影絵とは?
5月25日　劇団かかし座ワークショップ
自分の手や身体を使っての影遊びや牛乳パックなどを使って影絵人形作りと劇遊び

6月～ 8月
「別所線のお話」の制作・作り込み
9月～ 3月
オリジナルの影絵物語を制作

パソコン教室　超・初心者からビジネス活用までパソコンライフにお役立てください。

今日から始めたい初心者向け

～超初心者対象!インターネットも体験できる～
はじめてパソコンゆっくり2日間
4月14日(月)、21日(月)
午前9時30分～11時30分
受講料 2,000円

～基礎からタイピングソフト実習まで～
文字入力上達コース
4月25日(金)　午前9時～12時
受講料 1,000円

使ってみたいデジタルカメラ

～知って得する・撮ってキレイ～
デジタルカメラ超初心者編
4月14(月)　午後1時～ 3時30分
受講料 1,000円
テキスト代 550円

～パソコンできれいに補正・加工したい～
デジタルカメラ写真加工編
5月10日(土)　午後1時～ 3時30分
受講料 1,000円
テキスト代 550円

連続中高年パソコン講座

～ NHK趣味悠々で大好評!
佐々木博監修中高年のパソコン手習い塾から

①～楽しもう!パソコン(毎週木曜日全8回)
4月17日(木)～6月5日(木)午後1時～ 3時30分
受講料 7,000円　テキスト代 1,365円
パソコンの基本的な使い方から、身近な書類作成、インターネット検索など。

②～楽しもう!デジタル写真(全4回)
4月28(月)、5月12日(月)、19日(月)、26日(月)
午前9時30分～12時
受講料 4,000円　テキスト代 1,365円
デジタル写真を使って、ワードソフトのあらゆる機能で、さまざまな作品に挑戦。

ビジネスに生かしたい

～基本操作と表作成・簡単関数集計編～
はじめてつかう!Excel ①
基本テクニック週末
4月19日(土)、20日(日)、26日(土)、27日(日)
午前9時30分～12時
受講料 4,000円　テキスト代 2,100円

～基本操作と文章作成実践～
はじめてつかう!Word ①
基本テクニック週末
5月17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)
午後1時～4時
受講料 4,000円　テキスト代 2,100円

応援します!PTA・育成会役員さん

～データ引継ぎのお手伝い～

引継ぎデータの最大限活用法(3回コース)
4月17日(木)、24日(木)、5月1日(木)
午前10時～12時
受講料 3,000円

4/17	フォルダー管理・エクセルの基本
4/24	名簿・会計報告の修正
5/1	エクセルで作る書類と日報

エクセルでつくる住所録作成教室
5月14日(水)午前9時30分～12時
受講料 1,000円

簡単!書類作成教室(罫線)
～旅行ちらし編～
5月28日(水)午前9時30分～12時
受講料 1,000円

◆パソコン教室の定員は26名。開催日7日前に定員に達した場合は抽選となります。(定員に達しない場合は、前日までお申込み可能です)

週末の理科室 参加費無料

★印は開催日当日、直接会場へお起しください。

身近な科学や天体など、楽しく・面白く体験しましょう。お気軽にご参加ください。

4月 プラバンのアクセサリー作り

19日(土)　午前9時30分～ 11時30分
●幼保・小・中学生と保護者
●締切り4/16(水)　●定員20名
プラバンでキーホルダーやペンダントを作ります

5月 プラネタリウムゴールデンウィーク特別無料投影 春の星空と星の身体測定

5月3日(土) ～ 6日(火)
午前11時～ /午後1時30分～ /午後3時～

★春の星座と神話

17日(土)　午前10時～11時
春の星座の見つけ方を知り、星座にまつわる神話の世界を楽しみます

身近な植物観察

24日(土)　午前9時30分～11時30分
●小中学生と保護者・一般
●締切り5/21(水)　●定員20名
創造館周辺の野草や樹木を観察し、デジタルカメラで撮影します

6月 田んぼや小川のプランクトンを観察

21日(土)　午前9時30分～11時30分
●小中学生と保護者
●締切り6/18(水)　●定員20名
田んぼや小川にすむミジンコや藻類などのプランクトンを観察し、デジタルカメラで撮影します。

★太陽の黒点観察

28日(土)午前10時～11時
天体望遠鏡で黒点を投影して観察します
(雨天時はプラネタリウムで投影)

▲プラバン作り

▲プランクトン観察

上田創造館大人の科学体験クラブ

上田創造館では、地域の児童科学館としての位置づけから、大人のみなさん、あるいは仕事をリタイアされた皆さんの仲間作りとして、自然科学・科学工作・星空観察などを行う科学体験クラブを創設します。

対　　象　高校生以上(上限はありません。)
活 動 日　発足時に決定します。
募集人数　25名(定員になり次第締め切ります。)
募集期間　4月15日(火) ～4月30日(水)まで
会 費 等　年間3.000円程度(工作等は別途費用が必要)

地域を描く・地域を撮る　展覧会と講座

年に3回、私たちの住んでいる地域の良さ、美しさ、問題点などを画に描き、写真に撮って応募して頂き、展覧会を開催します。

対　　象　小中学生
募集方法　創造館ホームページ、各市町村広報紙等で詳細をお知らせします。

上田創造館科学系ボランテイア

創造館主催事業の科学系イベントのお手伝いをして頂ける方、イベント等の企画運営等をして頂ける方を募集します。

募集人数　20名(定員になり次第締め切ります。)
募集期日　4月15日(火) ～4月30日(水)まで

子どもは天才講座

月1回、創造館を会場として、広い場所で自由に画を描くなど、造形活動を行い、年2回程度それらの作品の展覧会を行います。

対　　象　幼児から就学前のお子さん(必ず親子で参加)
活 動 日　主に第3土曜日の午前中
募集人数　25名(定員になり次第締め切ります。)
募集期間　4月15日(火) ～ 4月30日(水)
講　　師　上田地域に在住する絵画・造形等の創作活動を行っている作家の皆さん
会 費 等　年間2.000円

◆創造館窓口、ホームページ上の申込み用紙にご記入のうえ、直接窓口へお申込み下さい。

平成20年度

ふるさと市町村圏基金事業のご紹介

上田地域広域連合では、構成市町村と県が出資したふるさと市町村圏基金の運用益を活用し、当地域の一体的発展をめざし、地域活性化事業などのソフト事業を行っています。
ここでは、平成20年度実施予定の事業の一部をご紹介します。

第3回　元気アップひろばin東御～地域が家族になるために～

子どもの体力低下や同世代間･異世代間とのコミュニケーション不足を改善することを目的に、あそびをとおして、親子、異世代が交流します。

日　　時　6月14日(土)　午前9時30分～ 12時
場　　所　東御中央公園第一体育館
参加定員　300名(乳幼児から大人までどなたでも)
参 加 費　大人200円、中学生以下100円(傷害保険代等)
持 ち 物　上はき用シューズ、飲み物、タオルなど
開催内容　プレイバルーン、おさなごひろば、昔あそび、親子うんどうあそびなど
※11月24日(祝･月)にも上田市丸子文化会館で開催予定です。

元気アップひろばの開催に加えて、就園前の子どもとその保護者を対象に、交流や情報交換をテーマとした「元気アップおさなごひろば」を開催します。また、今の子どもの体力や生活習慣病を把握しながら、大人あるいは親が、今、何をすべきかをテーマに「元気アップ親子うんどうあそび」を開催します。

事業名	開催時期	場所	参加対象者
元気アップおさなごひろば	7月　3日(木)	新　相　染　閣	就園前のお子さんとその保護者 (ご家族どなたでも楽しめます。)
	9月　8日(月)	上　田　創　造　館	
	10月27日(月)	真　田　公　民　館	
元気アップ親子うんどうあそび	12月　7日(日)	青木村文化会館	小学生とその保護者

※詳細、募集案内は、広域連合ホームページ･広報紙、市町村広報紙、チラシ等でご案内します。

子育て支援サポーター養成&スキルアップ講座～あそびでつなぐ子育て支援ネットワーク～

子育て支援の輪を広げると共に地域での活動をバックアップするため、講師に、犬飼己紀子さん(松本大学教授)や地域で活動している方をお招きし、実技体験や情報交換のほか、元気アップひろばなどで実践演習も行います。

日　　時	4月26日(土)　7月27日(日)　9月28日(日) 5月25日(日)　8月30日(土)　10月25日(土) 午後1時30分～4時30分まで
場　　所	上田創造館
定　　員	20名
受 講 料	3,000円(傷害保険代、教材費等)
対 象 者	地域で子育て支援をしたいと思っている方や既に活動をしている方 子育て支援に関する情報交換の場をお探しの方
申し込み期間	4月1日(火)～4月13日(日)　午前9時から午後5時まで
申し込み方法	FAX、メール、電話で、氏名･住所･電話番号をお知らせください。(後日書類を送付します。)
申し込み、問合せ先	東信レクリエーション協会　TEL 090-4461-5423　FAX　49-2379 E-mail:tou-rec@po14.ueda.ne.jp 上田地域広域連合　企画課　TEL 43-8818

親子ふれあいトレッキング

上田地域にある身近な里山、豊かな自然をトレッキングすることにより、地域の魅力を再発見するとともに、親子･家族･他校児童との交流を図ります。

●日　程　5月下旬
●場　所　東御市湯の丸高原
●内　容　里山のトレッキング、ゲーム、記念品作りなど
●対　象　上田地域内小学生とその家族100人
●参加費　大人1,000円、子供500円（予定）

広域連合施設見学ツアー　～広域連合の仕事って何だろう？～

上田地域広域連合は、今年で発足して10年を迎えますが、一般住民の皆さんにはまだまだ知られていないのが現状です。

今回、節目の年を迎えるのを機に、広域連合施設の見学ツアーを実施します。

●日　程　夏休み期間中の7月下旬～8月上旬頃
●内　容　消防署、クリーンセンター、上田創造館など、広域連合施設をバスで訪問します。
●対　象　上田地域内の小学生40人
●参加費　500円（予定）

観光トレッキングツアー

毎年秋頃に身近な里山をトレッキングしていましたが、今年度は、冬の菅平高原を会場に、スノーハイキングを予定しています。スキーやスノーボードだけじゃない冬の高原の楽しみ方を体験してみましょう。

●日　程　1月～ 2月の土曜日
●内　容　スノーハイク、ソリあそびなど
●対　象　小学生以上の方100人
●参加費　1,000円（予定）

ふるさと新発見ツアー

「上田地域花ごよみ」と題し、東御市湯の丸高原のツツジ･上田市丸子音楽村ラベンダー、昨年は青木村アイリスの里などを紹介してきました。

今年度は、上田市丸子音楽村のすいせん、上田市武石の福寿草を巡るツアーを予定しています。途中、特産品を使った昼食や体験メニューも予定しています。

●日　程　3月中下旬の平日
●内　容　花の名所めぐりなど
●対　象　80人
●参加費　2,500円（予定）

※詳細、募集案内は、広域連合ホームページ･広報紙、市町村広報紙、チラシ等でご案内します。

老人福祉施設の移管について

上田地域広域連合では、養護老人ホーム陽寿荘（上田市西内）、特別養護老人ホーム徳寿荘（上田市平井）の管理運営業務を行ってきましたが、本年4月、これらの業務を社会福祉法人大樹会（小県郡青木村）に移管しました。

また、この移管にあわせて、老朽化が激しい両施設を統合し、上田市中丸子カネボウ跡地に大樹会による施設の建設を進めており、本年11月には竣工予定となっています。

両施設の入居者は、新施設が開設するまで現在の施設を利用し、入居者の移転後、現在の施設は取り壊される予定です。

養護老人ホーム　陽寿荘

定員78人（ショートステイ2人含む）

●昭和53年3月　当時の丸子町大字腰越から西内に移転改築し開所

特別養護老人ホーム　徳寿荘

定員74人（ショートステイ4人含む）

●昭和56年6月　当時の丸子町大字平井に開所

2つの施設を統合

新　施　設　ベルポートまるこ（仮）　所在地　上田市中丸子1897-1

設置運営者　社会福祉法人　大樹会

新施設入所者内訳

●養護老人ホーム70人（ショートステイ4人含む）

●特別養護老人ホーム120人（ショートステイ10人含む）

併設する施設

●デイサービスセンター 20人

●地域交流スペース

〔完成予想図〕

上田地域広域連合では要介護認定のための訪問調査を行っています

介護保険のサービスを利用するには、要介護認定（介護がどの程度必要か認定）を受けることが必要です。

上田地域広域連合では、介護認定審査の際の判定資料とするため訪問調査を行っています。

Q 調査を行う人は?

A 広域連合の調査員または広域連合が委託した介護支援専門員（ケアマネージャー）が訪問して調査を行います。なお、調査員は広域連合が発行した「介護認定（委託）調査従事者証」を携帯し、調査の前に提示します。

Q 調査の目的は?

A 対象者の方の日ごろの生活の状況、心身の状況を把握し、審査の際の参考資料を作成するために行います。審査会では認定調査による一次判定（コンピュータ）の結果と、それに伴う特記事項等、主治医意見書を参考に審査を行います。

Q 調査内容は?

A 調査の内容は、大きく分けて次の3つからなります。

- **概況調査**　居住環境、現在利用しているサービスなどについて
- **基本調査**　生活の様子や心身の状況などについて
  （全国共通の82の調査項目からなり、項目により「自立」「一部介助」「全介助」「できる」「できない」など日ごろの状況を選択し、この結果により一次判定を行います。）
- **特記事項**　基本調査の選択肢だけでは表しきれない具体的な状況について

Q 調査方法は?

A 対象者本人への聞き取りや、必要に応じて実際に調査項目の行為を行ってもらうなどの方法で行います。また、併せて、ご家族など介護を行っている方からも聞き取りを行い、より正確で公正な調査ができるようにしています。

認定調査は、対象者の日ごろの状況を総合的に勘案して判断しますので、普段どおりの状態をお話いただくようお願いいたします。

介護保険の申請は市町村の窓口へ

上田市役所高齢者介護課	☎23-5140	東御市役所福祉課	☎64-8888
丸子地域自治センター健康福祉課	☎42-0015	長和町役場保健福祉課	☎68-3494
真田地域自治センター健康福祉課	☎72-4700	青木村地域包括支援センター	☎49-1110
武石地域自治センター健康福祉課	☎85-2119		

消防本部からのお知らせ

火災から大切な家族を守るため、住宅用火災警報器を早急に設置しましょう。

平成18年6月1日より前に建てられた住宅については、

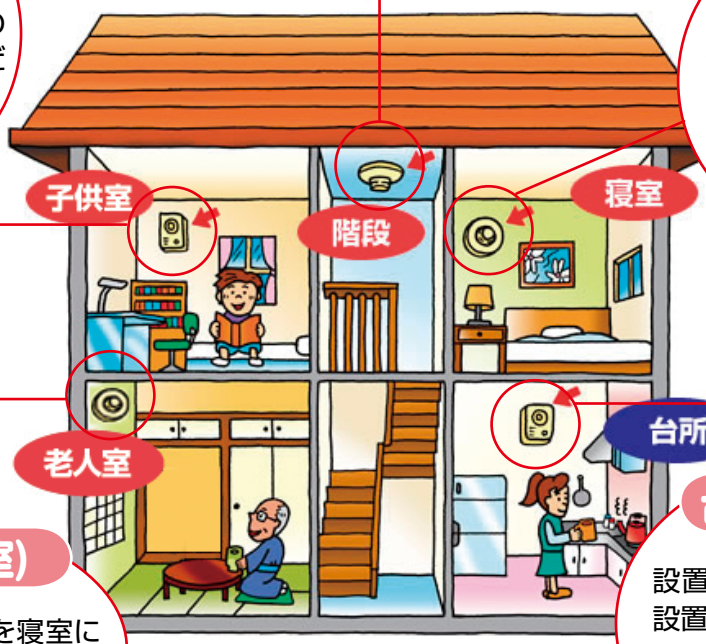
平成21年5月31日までに設置してください。

階　段

2階に寝室がある場合には、階段にも**煙式**の感知器を設置してください。

寝　室

就寝に使われる部屋には**煙式**の感知器を設置してください。



子供部屋等(寝室)

子供部屋･老人室などを寝室に使用する場合には、**煙式**の感知器を設置してください。

台所・キッチン

設置義務はありませんが、設置が望まれます。
設置をする場合は**熱式**の感知器を設置してください。

お問い合わせは最寄りの消防署までお願いします

消防本部予防課	☎26-0029	上田南部消防署	☎38-0119
上田中央消防署	☎26-0019	川西消防署	☎31-0119
上田東北消防署	☎36-0119	真田消防署	☎72-0119
丸子消防署	☎42-0119	依田窪南部消防署	☎68-0119
東御消防署	☎62-0119		

市町村消防の広域化が進められています

長野県では、消防体制の整備･確立を図るため、長野県消防広域化推進計画に基づき、県内14の消防本部を2つの消防本部体制（東北信エリア、中南信エリア）とする市町村消防の広域化を推進しています。

現在、上田市･東御市･青木村･長和町で構成されている上田地域広域連合消防本部、坂城町･千曲市で構成されている千曲坂城消防本部は、長野、佐久などとともに東北信エリアとなることが想定されています。

●なぜ広域化が必要なのか●

◆災害･事故の多様化･大規模化、住民ニーズの多様化など消防を取り巻く環境が変化しています。

◆救急車の出動回数が増加してきているなど、小規模な消防本部では出動態勢に限界があります。

●広域化による期待できる主なメリット●

住民サービスの向上

●消防活動体制を強化できます。

●救急車等の到達時間を短縮できます。

人員配備の効率と充実

●現場で活動する消防隊員を増強できます。

●救急や予防のレベルを上げ、専門性を高められます。

消防体制の基盤強化

●高価な車両や資機材を計画的に整備できます。

●組織の活性化や職員の能力の向上が図れます。

※なお、消防広域化推進計画は、消防署の数を減らすことは目的としていません。
また、消防団は、従来どおり市町村ごとに設置します。

通信指令室からのお願い

●間違えて119番通報をしてしまったら●

119番通報の受付をしていると、無言のまま電話が切れてしまうケースがあります。

このような場合、消防本部では「何かあったのではないか」と考え、必ず電話をかけ直して安否を確認しています。

もし連絡がつかない場合には、救急車を出動させ、安否を確認することもありますので、間違えて119番にかけてしまった時には、すぐ電話を切らずに「間違えました」と伝えてください。

上田地域広域連合より

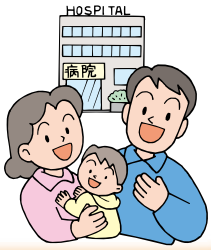
地域の皆様へお知らせ

広域連合の構成市町村による「地域医療対策連絡会議」が発足しました

当地域の医療、なかでも周産期をめぐる医療の現状につきましては、既に報道などでも公表されていますとおり、平成20年度以降につきまして、たいへん厳しい状況が予想されています。

現在、こうした事態の打開に向け、上田市を中心に、関係市町村の協力･連携のもと、県及び国への要請をはじめ、関係病院･関係機関などとの協議を、総力をあげて進めているところです。

広域連合としましても、これらの一連の活動を支援し、今後の方策を検討するため、本年1月29日に、「上田地域広域連合構成市町村地域医療連絡会議」を立ち上げました。この会議では、地域医療全般に関する情報の共有化をはじめ、医師や看護師、助産師の確保と定着化に関する事項や、上小地域医療対策協議会など関係機関等との連携に関する事項について検討を行うこととしています。



『広域計画』をホームページ上で公開します。

平成20年度から向こう5年間を目標期間とする『広域計画』の概要につきましては、広域連合広報紙の12月号においてお知らせしましたが、広域連合のホームページに計画の全文を掲載しましたのでご覧ください。

情報公開･個人情報保護制度の開示結果について（平成20年2月末現在）

情報公開制度	個人情報保護制度
開示請求件数　1件 (小規模火災調査書に関する開示請求)	開示請求件数　2件 （救急出場報告書に関する開示請求）
開示件数　1件	開示件数　2件

ダイオキシン類測定結果のお知らせ

3クリーンセンターにおける、平成19年度の排出ガスのダイオキシン類測定結果は、表のとおりです。

なお、東部クリーンセンターでは、平成18･19年度の2ヵ年にわたる、大規模排ガス高度処理施設整備事業が完了し、ダイオキシン類の排出を大幅に低減することができました。

引き続き、安全な運転管理に努めていますので、地域住民の皆様のご理解をお願いいたします。

施設名	炉	測定結果	測定日	排出基準値
上　田クリーンセンター	1号炉	0.0530	平成19年11月13日	1.0
	2号炉	0.0099	平成19年 9 月28日	1.0
丸　子クリーンセンター	1号炉	0.0280	平成19年 9 月21日	10.0
	2号炉	0.0220	平成19年 9 月 6 日	10.0
東　部クリーンセンター	1号炉	0.0021	平成19年10月12日	10.0
	2号炉	0.0051	平成19年10月16日	10.0

単位:ng - TEQ/㎥N、1ng（ナノグラム）は10億分の1g

デジタルアートグランプリ2007を開催しました

ふるさと市町村圏基金の運用益の一部を活用して行われている第11回デジタルアートグランプリ2007が開催され、「夢」をテーマに、全国各地から211作品の応募がありました。

応募作品は上田市マルチメディア情報センターのホームページ（http://www.umic.jp）に掲載されていますので、どうぞご覧ください。

また、次回は「笑い」をテーマに作品を募集する予定です。（募集等の詳細はホームページをご覧ください。）

2007年度グランプリ受賞作品「金楽園」

あたたかい心

平成19年度中、次の皆様からボランティア活動や寄附をいただきました。紙上をもちまして厚く御礼申し上げます。

大星斎場

養護老人ホーム報恩寮の皆様に斎場内の草取りなどをしていただきました。

陽寿荘

尾台栄之助様、正則様から二層式洗濯機1台を寄附していただきました。

エコール構成図書館からのお願い

"いつでも･どこでも･誰にでも"を目指して、上田地域の5市町村の公共図書館がネットワークで結ばれており、住民の皆様にとって利用可能な図書館と蔵書が充実し、通勤、通学などの生活スタイルに合わせた図書館利用が可能となっています。

しかし、平成20年2月末現在、14,746冊の図書が貸出期限を過ぎても未返却となっており、「読みたい本を借りられない」という状況となっています。

貸出期限内の返却にご協力いただきますようお願いします。また、次の図書館のどこからでも返却が可能です。

返却、蔵書等に関するお問合せは各図書館等へお願いします。

エコール構成図書館	電話番号	エコール構成図書館	電話番号
上田市立上田図書館	22-0880	東御市立図書館	64-5886
上田情報ライブラリー	29-0210	長和町長門図書館	68-4400
上田図書館創造館分室	27-1578	青木村図書館	49-0071
上田市立丸子金子図書館	42-2414	坂城町立図書館	82-3371
上田市真田公民館図書室	72-2200（内線559）	長野大学付属図書館	39-0005

ふるさと上田地域の「宝」を訪ねて

私たちの住む地域には名所・旧跡など数多くの地域の宝がありますが、「知っているようで知らない」、「知っているけれど実際に行ってみたことがない」という場所が多くないでしょうか?
今回から、ふるさと上田地域の「宝」をシリーズで紹介します。

第1回　国宝　大法寺三重塔(青木村)

国道143号線を青木方面に向かって、青木村に入るとすぐに大法寺の案内看板があり、右折してから看板どおりに少し進むと大法寺に到着します。

大法寺三重塔は、鎌倉末期の建立で「見返りの塔」という名で親しまれています。この名は、塔の姿があまりにも美しく、思わず振り返るほどであるということからつけられたそうです。

上田地域には別所温泉に、国宝　安楽寺八角三重塔もあり、広くない範囲に2つの国宝があるのは、あまり例がないとも言われています。

【大法寺三重塔】

【青木村郷土美術館】

参道のほとりには青木村郷土美術館があり、小山敬三、丸山晩霞などの作品が展示されているほか、別館の喫茶室ではコーヒー・抹茶のほか、ここでしか味わえない銘菓「石いも伝説」などを楽しむことができます。

ほんの少し足を伸ばして「道の駅あおき」で新鮮な地元農産物を購入したり、田沢・沓掛温泉でゆったりと過ごしてみてはいかがでしょうか。

●大法寺三重塔拝観料……大人100円
●青木村郷土美術館入館料…大人200円(月曜日休館)

問合せ先　青木村役場　☎0268-49-0111

クイズに答えて上田地域の特産品を当てよう!

地域住民のみなさんに地元の特産品の"味"を知ってもらうため、以下の上田地域に関するクイズに正解した方の中から、抽選で5人の方に地域の特産品をプレゼントします。

問題

上田地域にある国宝は**「大法寺三重塔」と「安楽寺○○三重塔」**です。

※上田地域とは上田市・東御市・青木村・長和町・坂城町です

●応募方法
はがきに、①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号をご記入のうえ、4月30日(水)必着で応募してください。(広報紙へのご意見、ご感想もお待ちしています)

●応募先
〒386-0404　上田市上丸子1612
上田地域広域連合「広報紙ふるさとプレゼント」宛

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。
いただいた個人情報は商品の発送のみに使用します。

広報12月号のクイズの答えは「菅平高原」でした。
平成18年長野県観光地利用者統計によると、菅平高原には、年間約108万人が訪れています。
応募総数119通のなかから、10人の方に、霧隠そばや真田幸村公御膳味噌など、「さなだ充優品詰合せ」(真田の郷振興公社で販売中)をお送りしました。
たくさんのご応募ありがとうございました。

発行・編集▶上田地域広域連合 企画課　〒386-0404 長野県上田市上丸子1612　TEL 0268-43-8818　FAX 0268-42-6740　E-mail:webmaster@area.ueda.nagano.jp
印刷▶中沢印刷株式会社
PRINTED WITH SOY INK 環境にやさしい大豆インクを使用しています
R100 古紙含有率100%再生紙を使用しています